

## バルク供給システムにより効率的なガス供給をめざす!

LPガスをご利用いただいている個々のご家庭や集合住宅、業務用施設などに設置された新型バルク貯槽に、バルクローリー車からホースを接続し、直接LPガスを充てんすることができる「バルク供給システム」。ガスの残量が少なくなると自動通報されその都度充填しますので、ガス切れの心配がありません。

当JA管内では現在、約500基の新型バルク貯槽の設置が完了しています。従来の容器交換方式に比べ、配送や交換の手間を省き効率的なガス供給が可能となるため、将来的により安価で供給できるよう、引き続き設置拡大に取り組んでいます。

## 「あんしんキャッチ24」で365日24時間監視体制!

当センターでは、「あんしんキャッチ24」というLPガス安全化システムを推進しています。これは、マイコンを使用したガスメーターと電話回線や無線を利用し、異常なガスの流れやごくわずかなガス漏れが発生した場合、すばやく感知し、メーターでガスを遮断するというものです。また、外出時のガスの切り忘れも外出先からのご連絡だけでガスを遮断することができるなど「あんしん」がいっぱいです。

365日24時間、ガス事故のない暮らしをお守りいたします。

### NCUの機能

#### 消し忘れても、ご安心ください。

お出かけ先から監視センターへご連絡ください。センターからガス遮断ができます。

#### ガスもれの内容が監視センターで分かります。

ガスもれなどの内容がセンターで分かりますから、的確な対応がすばやくできます。

#### ガスもれや異常なガスの流れをすばやくキャッチして遮断します。

ガス栓の誤開放、ガス使用中のゴム管の外れ、風呂の消し忘れなどによる事故を未然に防止します。

#### ガス切れ防止に対応しています。

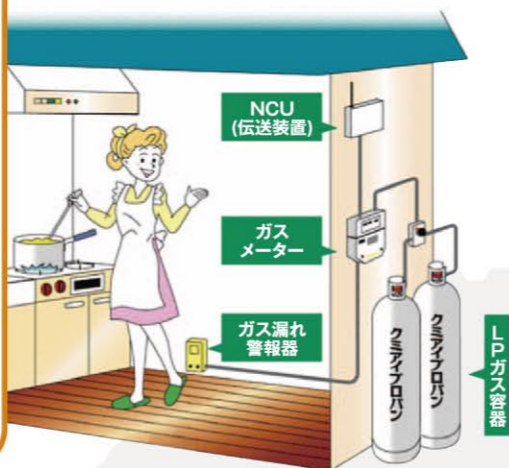
メーターが感知した容器の中の残ガス量を、NCUが自動的に供給センター、配送センターに通報します。ガスがなくなってからあわてることがありません。

#### 自動検針です。

センターから携帯電話無線網または電話回線を使って、メーターの検針を自動的に行います。

### “あんしんキャッチ24”のしくみ

24時間、365日、ガス事故のない暮らしを守ります。



### JA広島市 安佐南LPGセンター

[エリア] 安佐南区(佐東地区を除く)・東区

〒731-0154 広島市安佐南区上安1-3-16

TEL:082-878-1555

FAX:082-872-7502

### JA広島市 可部LPGセンター

[エリア] 安佐北区(可部・高陽・白木地区)

〒731-0211 広島市安佐北区三入2-28-21

TEL:082-818-2602

FAX:082-810-1018

### JA広島市 五日市LPGセンター

[エリア] 佐伯区・西区の一部

〒731-5151 広島市佐伯区五日市町上河内1605-4

TEL:082-929-4599

FAX:082-929-0222

## ガスに関するさまざまな事業を展開しています

JA広島市LPGセンターは、「安心・安全」をモットーに、安佐南区上安と安佐北区三入、佐伯区上河内の3事業所体制でLPガスの販売を中心に、ガス器具の販売・修理、ガス配管工事、太陽光発電システムとガスのベストミックスや、エネファームを採用した地球にやさしいリフォームなど、ガスに関するさまざまな事業を展開しております。

電力の自由化や昨年4月のガス小売自由化など、エネルギー需要を取り巻く環境が大きく変化する中で、これからも、「安心・安全」をモットーに信頼されるガス供給事業に取り組んでまいります。



JA広島市では、経営理念である「地域の暮らしに確かさと彩りをつくる」ため、営農・信用・共済・購買事業など、暮らしをサポートするさまざまなサービスを行っています。

組合員および地域のみなさまのニーズに応え、より身近な存在として、「まず、JA広島市に相談してみよう」と思っただけのように、各事業活動の紹介をしていきます。

### 第8回

## LPGセンター

### LPガスの特長

LPガスはとてもメリットの多い燃料供給システムだということをご存知でしょうか。

1 地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出量が少なく環境にやさしい。

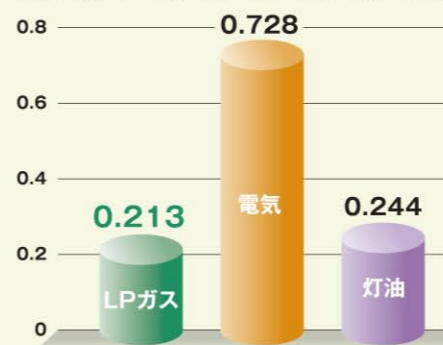


2 燃焼時の熱量が同容量の他のガスに比べ非常に高く火力が強いので、ガス消費量が少なくすむ。



LPガスの発熱量は、1立方メートルあたり約24,000kcal、都市ガスの発熱量は約10,750kcal。LPガスは都市ガスに比べて約2.2倍の熱量を持つことになります。

●エネルギー別二酸化炭素排出係数(kg-CO<sub>2</sub>/kWh)



※環境省 経済産業省「平成23年6月温室効果ガス排出算定・報告マニュアルVer3.0」  
※中国電力「2010年度CO<sub>2</sub>排出量クレジット反映前」

3 容器で供給しているため、どんな場所でも使え、災害時の復旧が早い。



LPガスは容易に液体にすることができ、体積は気体時の1/250となるので、LPガス容器に充填してどこにでも持ち運ぶことができます。また、個別に供給可能な「分散型エネルギー」なので、災害発生時にガスの供給が遮断された場合でも、個別に調査・点検することで迅速に復旧させることが可能です。